平成25年３月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年１月31日

上 場 会 社 名　京阪神ビルディング株式会社　　上場取引所　東・大
コ ー ド 番 号　8818　　URL　http://www.keihanshin.co.jp/
代　　表　　者　(役職名) 代表取締役社長　　(氏名) 中野　健二郎
問合せ先責任者　(役職名) 常務取締役 企画部長兼経理部長　(氏名) 井上　康隆　　(TEL) 06-6202-7331

四半期報告書提出予定日　　平成25年２月８日　　配当支払開始予定日　　－
四半期決算補足説明資料作成の有無　　：無
四半期決算説明会開催の有無　　：無

(百万円未満切捨て)

１．平成25年３月期第３四半期の連結業績（平成24年４月１日～平成24年12月31日）

（１）連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期第３四半期	10,268	3.6	3,601	4.7	3,007	10.0	1,751	56.7
24年３月期第３四半期	9,912	0.7	3,440	△9.9	2,733	△14.2	1,117	△38.0

(注) 包括利益 25年３月期第３四半期　2,112百万円(115.3%) 24年３月期第３四半期　981百万円(△24.0%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年３月期第３四半期	38.94	―
24年３月期第３四半期	24.84	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年３月期第３四半期	115,464	40,364	35.0
24年３月期	110,671	38,792	35.1

(参考) 自己資本 25年３月期第３四半期　40,364百万円　　24年３月期　38,792百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年３月期	―	6.00	―	6.00	12.00
25年３月期	―	6.00	―		
25年３月期(予想)				6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

３．平成25年３月期の連結業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,600	2.3	4,500	2.2	3,700	7.3	2,050	17.8	45.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：　無
（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年３月期３Ｑ	45,898,798株	24年３月期	45,898,798株
②　期末自己株式数	25年３月期３Ｑ	923,012株	24年３月期	923,020株
③　期中平均株式数（四半期累計）	25年３月期３Ｑ	44,975,757株	24年３月期３Ｑ	44,975,994株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料２ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… 2
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 2
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 2
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 2
３．四半期連結財務諸表 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 7
（４）セグメント情報等 …… 7
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 7
（６）重要な後発事象 …… 7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期におけるわが国経済は、政局が混迷の度を増す中、日中関係の悪化影響等もあり景況感は不透明なまま推移しておりましたが、年末になって新政権の打ち出したさらなる金融緩和や財政出動による景気対策方針などにより行き過ぎた円高が是正され、つれて株価も大幅に持ち直すなど景気回復への期待が高まりつつあります。不動産賃貸事業におきましても、大型ビルの供給圧力が緩和したことなどから都心の一部では空室率の低下も見られるようにはなりました。しかしながらテナント確保の競争は依然として続いており、低迷する賃料水準が反転するまでには至らず経営環境は引き続き厳しい状況にあります。

そうした中、当社グループの当第３四半期末の既存ビルの空室率は8.0%となり、前期末の8.9%から改善いたしました。引き続きテナント誘致活動に一層注力し、空室率の大幅な改善を図ってまいる所存であります。

当第３四半期連結累計期間の業績は、既存ビルの稼働率が向上しましたので、売上高は10,268百万円となり、前年同四半期と比べ355百万円（3.6%）の増収となりました。つれて営業利益は3,601百万円と前年同期比160百万円（4.7%）の増益、経常利益は3,007百万円と同274百万円（10.0%）の増益となりました。また,前年同四半期と比べ投資有価証券評価損が縮小しましたので、四半期純利益は1,751百万円となり、前年同期比634百万円（56.7%）の増益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

土地建物賃貸事業

売上高は9,988百万円となり、前年同四半期と比べ296百万円（3.1%）の増収となりました。セグメント利益は3,885百万円と同期比143百万円（3.8%）の増益となりました。

その他

工事売上高は280百万円となり、前年同四半期と比べ59百万円（26.9%）の増収となりました。セグメント利益は22百万円となり、同期比2百万円（12.4%）の増益となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第３四半期連結会計期間末における総資産は115,464百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,792百万円（4.3%）増加しました。主な要因は、社債発行により現金及び預金が6,732百万円増加したことであります。

負債合計は75,099百万円となり、前連結会計年度末比3,220百万円（4.5%）増加しました。設備関係未払金は2,301百万円減少しましたが、一方で、社債発行により有利子負債が5,563百万円増加したことが主な要因であります。

純資産合計は40,364百万円となり、前連結会計年度末比1,572百万円（4.1%）増加しました。利益剰余金が1,211百万円増加したことが主因であります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

景況悪化に伴う当社業績への影響は見通し難い状況ではありますが、現在のところ平成24年５月10日発表の連結業績予想に変更はありません。

今後、何らかの変化がありました場合には適切に開示して参ります。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,771,510	11,503,513
受取手形及び売掛金	364,130	427,736
有価証券	―	9,986
その他	648,020	236,351
流動資産合計	5,783,662	12,177,589
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	70,064,037	69,739,406
減価償却累計額	△27,421,381	△28,821,492
建物及び構築物（純額）	42,642,656	40,917,913
土地	52,036,626	52,036,626
その他	676,574	682,081
減価償却累計額	△492,215	△498,634
その他（純額）	184,359	183,446
有形固定資産合計	94,863,642	93,137,986
無形固定資産	79,733	67,164
投資その他の資産		
投資有価証券	5,808,229	6,274,678
その他	4,136,339	3,806,919
投資その他の資産合計	9,944,568	10,081,598
固定資産合計	104,887,944	103,286,749
資産合計	110,671,606	115,464,338

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	149,069	193,725
短期借入金	9,545,864	9,062,310
未払法人税等	679,946	340,228
引当金	20,172	－
その他	5,107,099	2,650,749
流動負債合計	15,502,151	12,247,013
固定負債		
社債	12,300,000	22,300,000
長期借入金	37,045,030	33,634,465
引当金	189,615	221,837
その他	6,842,741	6,696,380
固定負債合計	56,377,387	62,852,682
負債合計	71,879,539	75,099,696
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,688,158	7,688,158
資本剰余金	7,529,371	7,529,369
利益剰余金	26,987,801	28,199,438
自己株式	△366,968	△366,962
株主資本合計	41,838,363	43,050,003
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	616,745	977,680
土地再評価差額金	△3,663,041	△3,663,041
その他の包括利益累計額合計	△3,046,295	△2,685,360
純資産合計	38,792,067	40,364,642
負債純資産合計	110,671,606	115,464,338

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
売上高	9,912,916	10,268,868
売上原価	5,836,572	6,021,245
売上総利益	4,076,344	4,247,623
販売費及び一般管理費	635,345	645,769
営業利益	3,440,998	3,601,853
営業外収益		
受取利息	1,461	8,636
受取配当金	131,514	132,505
不動産取得税精算差額	－	61,933
その他	12,638	12,100
営業外収益合計	145,613	215,175
営業外費用		
支払利息	738,947	691,051
その他	113,794	118,086
営業外費用合計	852,741	809,137
経常利益	2,733,869	3,007,891
特別利益		
受取違約金	25,374	－
特別利益合計	25,374	－
特別損失		
固定資産売却損	25,757	28,660
固定資産除却損	38,327	9,061
投資有価証券評価損	331,984	97,298
不動産取得税及び登録免許税	639	0
その他	3,000	－
特別損失合計	399,709	135,021
税金等調整前四半期純利益	2,359,535	2,872,869
法人税、住民税及び事業税	996,157	999,977
法人税等調整額	246,085	121,546
法人税等合計	1,242,242	1,121,524
少数株主損益調整前四半期純利益	1,117,293	1,751,345
四半期純利益	1,117,293	1,751,345

四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	1,117,293	1,751,345
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△235,588	360,935
土地再評価差額金	99,485	－
その他の包括利益合計	△136,103	360,935
四半期包括利益	981,190	2,112,280
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	981,190	2,112,280
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（3）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（4）セグメント情報等

【セグメント情報】

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間(自　平成23年４月１日　至　平成23年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント	その他（注）	合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額
	土地建物賃貸事業				
売上高					
外部顧客への売上高	9,691,996	220,920	9,912,916	―	9,912,916
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―	―	―
計	9,691,996	220,920	9,912,916	―	9,912,916
セグメント利益	3,742,438	19,751	3,762,189	△321,191	3,440,998

（注）「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建築請負業を含んでおります。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間(自　平成24年４月１日　至　平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント	その他（注）	合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額
	土地建物賃貸事業				
売上高					
外部顧客への売上高	9,988,591	280,277	10,268,868	―	10,268,868
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―	―	―
計	9,988,591	280,277	10,268,868	―	10,268,868
セグメント利益	3,885,849	22,195	3,908,045	△306,191	3,601,853

（注）「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建築請負業を含んでおります。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（6）重要な後発事象

該当事項はありません。